

# 和3年度全九州高等学校体育大会第39回全九州高等学校新人陸上競技大会開催に伴う

## 新型コロナウイルス感染防止対策等ガイドラインについて

宮崎県高等学校体育連盟陸上競技専門部

### 1 感染防止対策及び参加について

今大会は、日本陸上競技連盟発表の「陸上競技活動再開のガイダンス」の「競技会開催 について」や九州高体連発表の新型コロナウイルス感染症対応、九州高等学校体育大会実施に関する基本方針及び宮崎県高等学校体育連盟陸上競技専門部ガイドラインに基づき、できる限り感染リスクを軽減させた大会運営に努める。

#### ①原則として、行政、所属学校の対応方針を優先すること。

ア 大会3週間前の時点、もしくはそれ以降に PCR 検査もしくは抗原検査で陽性反応があった場合、当該選手は参加を辞退する。また、主催者による出場権利の取消を行う場合もある。

イ 濃厚接触者に特定され、起算日から2週間経過していない場合は参加できない。

ウ 感染疑い者への対応としては、JAAF ガイダンスのとおりとする。

エ 大会当日、発熱等(37.5℃以上)、風邪症状や息苦しさ、倦怠感、味覚・嗅覚障害等の症状がみられる場合は出場を辞退する。また、主催者による出場権の取消を行う場合もある。なお、大会期間中、発熱が続く場合も同様とする。

オ その他、保健所から参加を控えるよう指示があった場合は出場を辞退する。

#### ②マスクを持参する。(参加受付時や着替え時等の、スポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)

#### ③こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。(各学校でアルコール消毒可能なものを準備しておくこと)

#### ④他の参加者、主催スタッフとの距離(できるだけ1m以上)を確保する。(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)

#### ⑤イベント中に大きな声で会話、応援等をしない。(競技場内・チーム待機場含む)

#### ⑥感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

#### ⑦大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合や、濃厚接触者等を含めて、速やかに報告する。

#### ⑧宿舎内で発熱等の症状や、感染疑いの症状がみられた場合は、顧問(監督)が速やかに宿舎スタッフ・各県専門委員長に報告し、宿舎の対応を遵守する。さらに、場合によっては

**【新型コロナウイルス感染症受診・相談センター】** 電話番号：0985-78-5670(毎日24時間対応)

に電話し、相談すること。各県専門委員長は経過を宮崎県専門委員長に報告すること。

#### ⑨大会前及び期間中に、感染者・濃厚接触者が発生した場合は、当該学校長判断により、大会参加を再検討し、場合によってはチームの大会参加を見送る。

## 2 競技場内で注意すること

### ①IDの配布について

大会1日目の『大会前体調管理チェックシート』・2日目、3日目の『大会中体調管理チェックシート』の提出によりTIC（各県受付）にてIDを配布する。なお、2日目、3日目については、『シール』を配布するのでIDへ貼付すること。必ずIDを身につけて行動をすること。

- ②チーム待機場については、他校（チーム）と3m以上の距離を確保し、チーム内でも個人の距離を1m以上確保する。
- ③各ドアノブ等（トイレ含む）に接触する前後は手指を洗うか、消毒するか、どちらかの対策を行う。
- ④大声での応援は、個人・集団どちらも禁止とする。（スタンドはもちろんそれ以外でも）
- ⑤スタンドで観戦する場合は、間隔を空ける。
- ⑥ゴミは必ず持ち帰る。
- ⑦ウォーミングアップ・競技中以外は必ずマスクを着用する。
- ⑧ウォーミングアップ・競技中以外は必ずIDを着用する。
- ⑨雨天練習場については、密を避けるため、使用禁止とする。